



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月25日

上場会社名 株式会社MARUWA 上場取引所 東 名  
 コード番号 5344 URL <https://www.maruwa-g.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神戸 俊郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部C00 (氏名) 山口 大介 TEL 0561-51-0841  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月20日 配当支払開始予定日 2024年6月21日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日  
 決算補足説明資料作成の有無： 有  
 決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

百万円未満切捨

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	61,564	4.7	19,801	△1.7	21,121	△0.3	15,216	1.3
2023年3月期	58,804	8.2	20,142	10.6	21,187	10.5	15,020	12.5

(注) 包括利益 2024年3月期 16,000百万円 (3.6%) 2023年3月期 15,448百万円 (8.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	1,233.30	—	15.0	18.3	32.2
2023年3月期	1,217.45	—	17.3	20.8	34.3

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	122,515	109,203	89.1	8,851.10
2023年3月期	108,031	94,215	87.2	7,636.60

(参考) 自己資本 2024年3月期 109,203百万円 2023年3月期 94,215百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	17,222	△10,814	△1,363	55,013
2023年3月期	15,647	△8,755	△1,882	49,585

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	38.00	—	40.00	78.00	962	6.4	1.1
2024年3月期	—	43.00	—	43.00	86.00	1,061	7.0	1.0
2025年3月期(予想)	—	47.00	—	47.00	94.00	—	—	—

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,800	9.8	10,000	15.6	—	—	—	—	—
通期	70,300	14.2	23,000	16.2	—	—	—	—	—

(注) 経常利益以下の各利益につきましては、主に為替要因で変動することが想定され、現時点では見通しが困難なことから、具体的な金額の予想は開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	12,372,000株	2023年3月期	12,372,000株
2024年3月期	34,125株	2023年3月期	34,649株
2024年3月期	12,337,609株	2023年3月期	12,337,413株

(参考) 個別業績の概要

2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	45,949	4.0	16,363	△3.2	19,468	△1.8	14,626	△51.1
2023年3月期	44,194	9.0	16,908	79.7	19,824	82.5	29,904	285.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	1,185.50	—
2023年3月期	2,423.87	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	106,211	94,991	89.4	7,699.15
2023年3月期	92,910	81,330	87.5	6,592.21

(参考) 自己資本 2024年3月期 94,991百万円 2023年3月期 81,330百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. その他 .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度は、中国経済が依然として回復不透明な状況が続く中、半導体を中心とした米中対立が長期化し、サプライチェーン再構築の動きが加速しました。また、各国でインフレ圧力に対応した金融引き締めが継続されたほか、国内では為替相場の変動に加え、マイナス金利の解除により金融市場の変化が見られました。一方で、生成AIを始めとする新たな技術について、グローバルの各市場でその幅広い活用に向けた動きが活発化しました。

そのような状況の中、当社グループでは、中国市場向けで回復の遅れが見られたものの、新エネルギー車向け、半導体製造装置向けは堅調に推移したほか、新規市場向けで業績が拡大し今後のさらなる需要期待が高まりました。利益面では、中国通信向け高付加価値製品の本格回復の遅れが見られました。また、期末に中国関連の滞留債権の処理を行ったことで当社業績予想（2024年1月開示）から下振れとなりました。なお、当債権については現在も一部分割入金が行われておりますが、引当金を計上しております。

セグメント別の売上高と利益の状況は次のとおりです。

#### ①セラミック部品事業

当事業においては、中国市場向けで回復の遅れが見られたものの、新エネルギー車向け、半導体製造装置向けが堅調に推移したほか、新規市場向けで業績が拡大しました。

以上の結果、売上高53,232百万円（前期比6.3%増）、セグメント利益20,026百万円（前期比0.9%減）となりました。

#### ②照明機器事業

当事業においては、ショールームを起点としたオフィス照明案件の獲得、脱炭素社会に向けたLED照明導入の公共事業案件の獲得に注力するとともに、急激な円安、部材価格高騰に対応した高採算案件への特化を図り、利益の確保に努めました。

以上の結果、売上高8,332百万円（前期比4.3%減）、セグメント利益1,130百万円（前期比0.4%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は83,485百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,850百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金、売掛金が増加したことによるものです。固定資産は39,029百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,632百万円増加いたしました。これは主に設備投資により有形固定資産が増加したことによるものです。

これらの結果、総資産は122,515百万円となり、前連結会計年度末に比べ14,483百万円増加いたしました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は12,821百万円となり、前連結会計年度末に比べ88百万円減少いたしました。これは主に未払金が増加したことによるものです。固定負債は489百万円となり、前連結会計年度末に比べ416百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものです。

これらの結果、負債合計は13,311百万円となり、前連結会計年度末に比べ505百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は109,203百万円となり、前連結会計年度末に比べ14,988百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益15,216百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は89.1%（前連結会計年度末は87.2%）となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、有形固定資産等の取得による支出等の要因があるものの、前連結会計年度末に比べ5,427百万円増加し、55,013百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動から得られたキャッシュは17,222百万円となり、前期比1,575百万円の増加となりました。

投資活動に使用したキャッシュは10,814百万円となり、前期比2,059百万円の増加となりました。

財務活動に使用したキャッシュは1,363百万円となり、前期比519百万円の減少となりました。

## (4) 今後の見通し

情報通信関連事業は、中国通信市場向けで回復が不透明である一方、次世代高速通信関連の新規市場向けで強い需要を見込んでおります。

車載関連事業は、新エネルギー車関連において、バッテリーEV向けで成長率が鈍化する見込みの一方、ハイブリッド及びプラグインハイブリッド向けで拡大を見込んでおります。

半導体関連事業は、需要上向きとなっており、下期から生成AI関連や各国の半導体支援策による業績拡大を見込んでおります。

なお、為替レートにつきましては、1ドル147円を前提としております。

## 2025年3月期第2四半期(累計) 連結業績予想

(単位:百万円)

	当期実績 (2024年3月期)	次期予想 (2025年3月期)	増減率 (%)
売上高	28,063	30,800	9.8
営業利益	8,649	10,000	15.6

## 2025年3月期通期 連結業績予想

(単位:百万円)

	当期実績 (2024年3月期)	次期予想 (2025年3月期)	増減率 (%)
売上高	61,564	70,300	14.2
営業利益	19,801	23,000	16.2

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準により連結財務諸表を作成しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえ、検討を進めていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	49,795	55,250
受取手形	343	360
売掛金	10,701	13,960
電子記録債権	1,820	1,746
商品及び製品	2,267	2,248
仕掛品	2,905	2,960
原材料及び貯蔵品	3,767	4,575
その他	3,043	2,516
貸倒引当金	△9	△133
流動資産合計	74,634	83,485
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,075	15,947
機械装置及び運搬具（純額）	7,446	12,040
土地	4,872	5,005
建設仮勘定	3,920	2,952
その他（純額）	731	786
有形固定資産合計	31,046	36,733
無形固定資産		
その他	284	318
無形固定資産合計	284	318
投資その他の資産		
投資有価証券	534	433
繰延税金資産	484	487
投資不動産（純額）	933	935
その他	114	121
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2,066	1,977
固定資産合計	33,397	39,029
資産合計	108,031	122,515

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,975	2,957
電子記録債務	1,542	2,355
1年内返済予定の長期借入金	333	400
未払法人税等	2,684	2,851
賞与引当金	914	1,042
役員賞与引当金	124	124
その他	4,334	3,091
流動負債合計	12,910	12,821
固定負債		
長期借入金	400	-
繰延税金負債	141	127
その他	364	361
固定負債合計	905	489
負債合計	13,816	13,311
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,646	8,646
資本剰余金	12,018	12,031
利益剰余金	73,381	87,573
自己株式	△209	△210
株主資本合計	93,838	108,042
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	125	171
為替換算調整勘定	251	989
その他の包括利益累計額合計	377	1,161
純資産合計	94,215	109,203
負債純資産合計	108,031	122,515



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	58,804	61,564
売上原価	28,396	30,570
売上総利益	30,408	30,994
販売費及び一般管理費	10,266	11,192
営業利益	20,142	19,801
営業外収益		
受取利息	107	225
受取賃貸料	98	119
為替差益	861	958
その他	45	90
営業外収益合計	1,112	1,394
営業外費用		
支払利息	5	1
投資不動産賃貸費用	48	55
その他	12	16
営業外費用合計	66	73
経常利益	21,187	21,121
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	—	39
子会社清算益	3	—
補助金収入	515	209
その他	—	14
特別利益合計	519	264
特別損失		
固定資産除売却損	61	158
固定資産圧縮損	481	202
その他	—	8
特別損失合計	542	369
税金等調整前当期純利益	21,164	21,016
法人税、住民税及び事業税	5,977	5,767
法人税等調整額	166	33
法人税等合計	6,143	5,800
当期純利益	15,020	15,216
親会社株主に帰属する当期純利益	15,020	15,216

## (連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	15,020	15,216
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20	46
為替換算調整勘定	407	737
その他の包括利益合計	428	784
包括利益	15,448	16,000
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	15,448	16,000

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,646	12,017	59,274	△207	79,732
当期変動額					
剰余金の配当			△912		△912
親会社株主に帰属する当期純利益			15,020		15,020
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		0		0	1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	0	14,107	△1	14,106
当期末残高	8,646	12,018	73,381	△209	93,838

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	104	△155	△51	79,681
当期変動額				
剰余金の配当				△912
親会社株主に帰属する当期純利益				15,020
自己株式の取得				△2
自己株式の処分				1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	20	407	428	428
当期変動額合計	20	407	428	14,534
当期末残高	125	251	377	94,215

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,646	12,018	73,381	△209	93,838
当期変動額					
剰余金の配当			△1,024		△1,024
親会社株主に帰属する当期純利益			15,216		15,216
自己株式の取得				△5	△5
自己株式の処分		13		4	17
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	13	14,192	△1	14,203
当期末残高	8,646	12,031	87,573	△210	108,042

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	125	251	377	94,215
当期変動額				
剰余金の配当				△1,024
親会社株主に帰属する当期純利益				15,216
自己株式の取得				△5
自己株式の処分				17
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	46	737	784	784
当期変動額合計	46	737	784	14,988
当期末残高	171	989	1,161	109,203

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	21,164	21,016
減価償却費	3,087	4,138
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	123
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△31
固定資産除売却損益 (△は益)	61	158
固定資産圧縮損	481	202
受取利息及び受取配当金	△112	△239
支払利息	5	1
補助金収入	△515	△209
売上債権の増減額 (△は増加)	2,388	△3,106
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△917	△784
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,324	441
その他	△1,007	840
小計	23,310	22,551
利息及び配当金の受取額	112	213
利息の支払額	△5	△1
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△7,769	△5,555
補償金の受取額	—	14
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,647	17,222
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	31	△9
有形固定資産の取得による支出	△8,697	△11,167
有形固定資産の売却による収入	0	8
有形固定資産の除却による支出	—	△83
無形固定資産の取得による支出	△27	△74
投資有価証券の取得による支出	△286	△123
投資有価証券の売却による収入	—	320
補助金の受取額	211	309
その他	12	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,755	△10,814
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	△100	—
長期借入金の返済による支出	△866	△333
自己株式の取得による支出	△2	△5
配当金の支払額	△912	△1,024
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,882	△1,363
現金及び現金同等物に係る換算差額	188	382
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,199	5,427
現金及び現金同等物の期首残高	44,385	49,585
現金及び現金同等物の期末残高	49,585	55,013

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「セラミック部品事業」及び「照明機器事業」の2つを報告セグメントとしております。

「セラミック部品事業」は、電子部品やセラミック基板、半導体製造装置に関連する製品等を生産・販売しております。「照明機器事業」は、従来照明機器のほかLEDを使用した照明機器を生産・販売しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	連結財務諸表計上額(注)2
	セラミック部品事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	50,098	8,706	58,804	—	58,804
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7	20	28	△28	—
計	50,106	8,726	58,832	△28	58,804
セグメント利益	20,204	1,134	21,339	△1,197	20,142
セグメント資産	97,480	8,069	105,550	2,481	108,031
その他の項目					
減価償却費	2,923	97	3,020	66	3,087
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	10,311	44	10,356	180	10,537

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,197百万円には、セグメント間取引消去74百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,272百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産の調整額2,481百万円は各報告セグメントに配分していない全社資産です。その内容は、親会社の余資運用資金（定期預金等）、投資有価証券等、及び管理部門にかかる資産であります。

4. 減価償却費の調整額66百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であります。

5. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額180百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産の増加額であります。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額(注) 1	連結財務諸表計上額(注) 2
	セラミック部品事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	53,232	8,332	61,564	—	61,564
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6	120	126	△126	—
計	53,238	8,452	61,691	△126	61,564
セグメント利益	20,026	1,130	21,157	△1,355	19,801
セグメント資産	112,257	8,046	120,304	2,211	122,515
その他の項目					
減価償却費	3,973	88	4,062	76	4,138
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	9,534	103	9,638	101	9,739

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,355百万円には、セグメント間取引消去△36百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,319百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産の調整額2,211百万円は各報告セグメントに配分していない全社資産です。その内容は、親会社の余資運用資金（定期預金等）、投資有価証券等、及び管理部門にかかる資産であります。
4. 減価償却費の調整額76百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であります。
5. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額101百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産の増加額であります。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	7,636.60円	8,851.10円
1株当たり当期純利益	1,217.45円	1,233.30円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	15,020	15,216
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	15,020	15,216
期中平均株式数(千株)	12,337	12,337

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. その他

##### (1) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

###### ①利益分配に関する基本方針

利益分配は、株主の皆様への安定的な配当継続を重視するとともに、新たな成長分野への機動的な設備投資や研究開発の維持・強化及びESG・SDGsへの取組みを充実させることを基本方針としております。

###### ②当期の剰余金の配当

当期の期末配当金は、1株当たり43円の予定です。

よって年間配当は、中間配当金を加えた1株当たり86円となります。

###### ③次期の剰余金の配当

次期の利益分配につきましては、100年に一度の変革期の中で、ESGやSDGsに注力した機動的な取組みや将来を見据えた積極的な研究開発による企業価値の向上を重視し、株主還元については、8円の増配を決め、年間配当として1株当たり94円（中間配当として1株当たり47円、期末配当として1株当たり47円）を予定しております。